

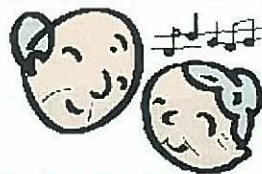
月刊



はあむふるあたご

10月 第3号 <発行>平成17年9月20日

<4事業部編>



<発行元>〒950-2041 新潟市坂井東6-23-12 <発行者> 4事業部内編集委員会

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(268)8880 FAX025(268)8887



「やすらぎ」

デイサービスセンター城北町 お客様

目次

経営理念・・・・・・・・・・・・・2

職員紹介・・・・・・・・・・・・・2

事業所だより・・・・・・・・・・・・・3

伊東先生のコラム 第2回・・・・・・9

シリーズ 私の自慢・・・・・・・・・・10

福祉用具のご紹介・・・・・・・・・・10

ふるさと散歩(新発田市)・・・・・・11

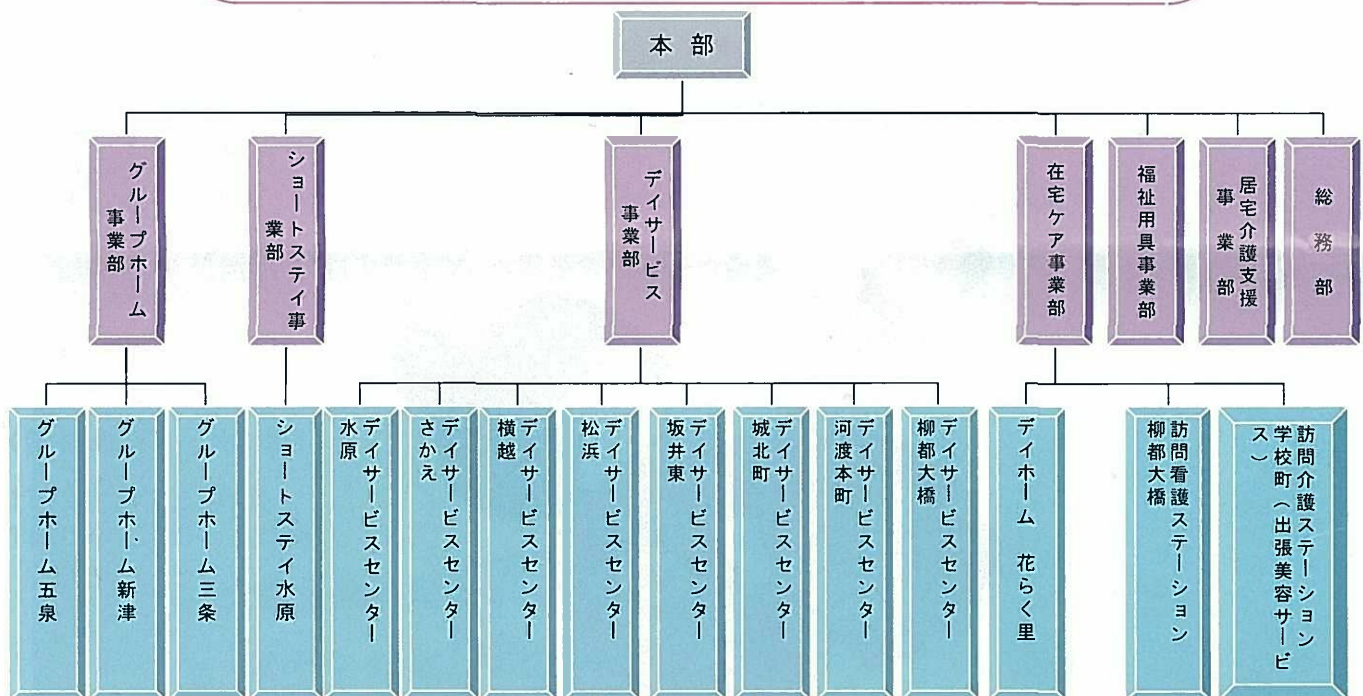
編集後記・・・・・・・・・・・・・11

福祉フォーラムのご案内・・・・・・12

株式会社はあとふるあたご

<経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、
『“人”を一番大切にします』
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。
すべての社員が
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。
わたしたちが幸せに働けるのは、
私たちを必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。



職員紹介 No.2

デイサービスセンターさかえ 山崎 正子

今年4月から、「デイサービスセンターさかえ」のセンター長とし勤務しています。三条生まれの三条育ちで、現在も三条市在住です。

高校卒業後、銀行勤めを4年半。その後数年間は子育てに追われていました。ふとしたきっかけから訪問介護・訪問入浴の世界へ。2年の経験を積み、NPO法人の訪問介護事業部でサービス提供責任者、三条市の民間デイサービスで責任者を務め、7・13水害の時は48時間不眠不休で対応しました。その後縁あって小千谷の老人保健施設で働くことになりましたが、そのさなか中越大震災に遭遇。ライフラインが途絶えた中で、入所されている方々のお世話をさせて頂きました。その施設のデイケアが再開。介護員として配属されて間もなく、今度は大雪に見舞われました。仮設住宅へ送迎したり、雪崩が起きそうな山道をひやひやしながら運転したり、立山アルペンルートのような雪の壁の間を通ったりと貴重な体験をしてきました。

今までの経験を生かしながら、お客様一人ひとりに深く愛されるデイサービスを目指して、「さかえ」の職員達と一緒に頑張っています。どうぞよろしくお願いします。



事業所だより

デイサービスセンター水原・ショーステイ水原

10月1日 オープン

このたび、10月1日にオープンすることになりました「デイサービスセンター水原(定員10名)」「ショーステイ水原(定員21名)」は、平成16年4月に水原町、安田町、笹神村、京ヶ瀬村の4町村が合併した「阿賀野市」の中心に位置しております。当施設は、晴れた日には雄大な五頭連峰の景色を望め、近くには桜、あやめ、蓮など四季折々の草花が生息し、水鳥の憩いの場となる湖「瓢湖」があります。冬には約5千羽の白鳥が飛来し、その数には見るもの全ての目を奪い、圧



巻としか言いようのない大自然の雄大さを感じられます。そのような恵まれた自然の中で生活できるメリットを最大限に生かし、大切なお客様1人1人の自己実現が叶い、心身ともに充実した日々をお過ごしただけよう、職員一同努めてまいりますので宜しくお願い致します。

デイサービスセンター水原・ショーステイ水原 センター長 佐久間 知也

〒959-2022 阿賀野市外城町21番2号

電話 0250-62-8888(デイ) 0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

E-mail suibara@heartfull.jp

デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町



デイホーム花らく里では現在、個別レクリエーションとして『あんでるせん手芸』を行っています。材料は普段捨ててしまっている広告チラシを使用しています。それをくるくると丸めて棒を何本か作り、花瓶やカゴ等好きなものを編んでいきます。編みあがった物は仕上げにカラースプレーをかけ、乾燥させて出来上がりです。

広告チラシを丸める作業は指先の運動にもなりますし、交互に編んでいくので頭も使います。皆様もぜひ1度、お試しになってみては如何でしょうか。

デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町 管理者 斉藤 聡子

〒951-8126 新潟市学校町通2番町5308番地19

電話 025-226-6667 FAX 025-226-6669

E-mail gakocho.kaigo@heartfull.jp

訪問看護ステーション柳都大橋

★ 訪問看護のリハビリテーションってどんなもの？

私共の事業所では、「リハビリテーション」を主な目的としてご利用いただくケースが全体の約 6 割を占めます。これは、他の訪問看護ステーションにはあまりみられない事なのではないでしょうか。

「訪問看護でのリハビリテーション」は、「訪問リハビリテーション」と違い、看護師がご訪問させて頂くことにより、看護的な目（体調の管理や指導、お薬の確認、など）でバランスの取れたサービスを提供させて頂く事が可能な点からも、「お客様の安心感」は高いように思われます。

また、理学療法士による初回訪問時の評価や、定期的な看護師との同行訪問、カンファレンスへの参加も勿論可能ですので、よりタイムリーで現実的なリハビリテーションメニューの提供と、専門職としてのフォローアップも十分行き届いております。



今後も、お客様のニーズとお身体の状態に即したサービスを提供させていただきますので、何卒よろしくお願い致します。

訪問看護ステーション柳都大橋

主任 柏谷 和代

〒951-8051 新潟市新島町通三の町2284番地

電話 025-228-5000(代) FAX 025-228-4000

E-mail ryuto.kango@heartfull.jp

グループホーム三条

* 敬老会 ～ 100歳のお祝いと共に

去る9月18日(日)、恒例の敬老会を開催いたしました。秋晴れの中、ご家族様にもご参加頂きアットホームな心温まる敬老会となりました。

お祝いのメッセージカードが一番お若いお客様によって手渡されると、感激のあまり涙を流されるお客様もいらっしゃいました。そして心和む琴の演奏と、ご家族様による落語絵本の朗読と紙芝居で、今度は会場一杯に笑顔があふれました。

お客様の独唱と全員合唱の後に、耳慣れた三条音頭が流れると、皆様自然と体が動きだし、職員も一緒に楽しく踊らせて頂きました。

宴も酣、100歳のお祝いに来訪された県知事代理様と三条市長様から、お祝いの言葉を賜ると、皆様より「おめでとう」の声が飛びかい、表彰を受けられたお客様も感無量のご様子でした。

この日は私共職員一同が、人生の先輩を敬う気持ちを更に強めると共に、職務に対する気持ちを再確認する、大切な一日となりました。

グループホーム三条

管理者 渡邊 美奈子

〒955-0084 三条市石上2丁目15番1号

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

E-mail sanjo.gh@heartfull.jp

グループホーム新津

私共、グループホーム新津では、お客様に夏の季節感を存分に味わっていただこうと、8月11日に花火大会を開催致しました。オープンした昨年からの、夏の恒例行事になっています。

夕食後ジュースを飲みながら、ホーム駐車場にて行いました。皆様次々と新たな花火を手に取り、勇ましくもクルクル回して、飛び散る火花を楽しまれ、多数用意した花火も、あっという間になくなってしまいました。束の間の時間でしたが、天候にも恵まれ、今年も、お客様職員共々楽しませて頂きました。

8月6日には、近隣の老人保健施設で行われた、夏祭りにも参加させて頂きました。水風船を片手に、お神輿や浴衣の女性を見物したりして、皆様笑顔で喜ばれておりました。近隣行事への参加では、昔からの顔なじみに出会えたりすることもあり、ホーム行事とは、一味違った新鮮さもあるのではないかと思います。他にも、自宅にお客様を招いてくださる近隣の方もおり、本当に有り難く思います。私共グループホーム新津では、今後も、近隣地域の皆様との交流を深めていけたらと願っております。

グループホーム新津

管理者 木根渕 幸子

〒956-0012 新津市荻野町2番26号

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

E-mail niitu.gh@heartfull.jp

グループホーム五泉

グループホーム五泉ではお客様にホームの中だけでなく、外に出での活動や楽しみを味わっていただきたい。そんな思いで、外での活動を積極的に取り入れています。

例えば、週に数回近くの八幡宮神社へ行きお参りをする。お客様と一緒に並んでお賽銭を投げ入れ、手を合わせる・・・。「何をお参りしましたか？」とお伺いしましたが、内緒らしく恥ずかしがって教えて頂けませんでした。

他にも、季節毎の行事を生活の一部として組み入れ、お客様に楽しんで頂けるよう努めています。

9月18日にはお月見の行事を致しました。女性のお客様は慣れた手つきでお団子を丸め、飾り付けをしていただきました。その作業をしているお客様は目が輝き、生き生きとした顔でされていました。おやつの時間にススキの飾り付けを皆様で眺めながら、皆様で作ったお団子をいただきました。

私共は、ボランティアを募集しております。ご興味のある方は、ぜひ一度グループホーム五泉に足を運んでみてください。

グループホーム五泉

管理者 阿部 誠弘

〒959-1825 五泉市太田2丁目1番3号

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

E-mail gosen.gh@heartfull.jp



デイサービスセンター柳都大橋

9月5日(月)午後2時より、NPO の皆様による「ハワイアンショー」が行なわれました。共通の趣味を持つ仲間が集まって結成されたグループで、平均年齢は70歳とお客様方とご年齢も近く、ご覧になっていらっしゃるお客様方も勇気と希望を頂いたようでした。



ウクレレ、歌、踊りなどでセンター内は常夏のハワイの音色に包まれました。「お座敷小唄」「お富さん」ほか数々の童謡など懐かしい曲も演奏してくださり、皆様で歌う事ができました。「生まれて初めてハワイアンショーを見た」とおっしゃって嬉しそうにされているお客様や、踊りに合わせて手を動かして一緒に踊っていらっしゃるお客様、感動して涙を流していらっしゃるお客様もいらっしゃいました。

これからも色々な行事を通じて、ボランティア様はじめ地域の皆様と密着した活動を予定しておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

デイサービスセンター柳都大橋 センター長代理 高橋 裕子

〒951-8051 新潟市新島町通三の町2284番地

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

E-mail ryuto.day@heartfull.jp

デイサービスセンター河渡本町

8月と9月、聖徳保育園・託児所プティットの皆様に、夏祭りと敬老の日を兼ねた行事に参加して頂きました。

夏祭りではお客様と聖徳保育園の園児様によるスイカ割り、ホットケーキ作りなどを行いました。スイカ割りではお客様の力強いお姿に大いに盛り上がりました。その他にも輪投げ、おかしのかみ取りなど、楽しい時間を過ごしていただくことができました。



プティットのお子様方は、敬老の日を兼ねて来所して頂き、かわいらしい歌と踊りを披露して下さいました。少し恥ずかしがりながらも先生のピアノに合わせて歌って踊る姿にお客様の皆様も笑顔が絶えませんでした。最後にお客様一人一人にプレゼントを渡して頂き、皆様とても嬉しそうにされていました。

今後も地域の方々との交流を図りながら、お客様も一緒に楽しんで頂けるよう努めてまいりますので、よろしくお願い致します。

デイサービスセンター河渡本町 センター長代理 成田 洋子

〒950-0016 新潟市河渡本町 17 番 37 号

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3002

E-mail kodo.day@heartfull.jp

デイサービスセンター坂井東

9月21日(水)、新大茶道部一行5名様と茶道の先生をお招きして、茶道教室を開いていただきました。

センター内の6畳の畳敷きスペースに著名な茶道の先生の軸を飾って床の間にみたて、季節の花(芙蓉、秋海棠)を活け、風炉は炭火という本格的なもの。

風炉と釜の作者は人間国宝、高橋敬典先生の作品で、茶碗は京焼という格式の高さで、新大生により皆様にお茶をたてていただいたあと、当日のデイのお客様自身もそれぞれ茶筌、茶杓を使って自らお茶をたてていただきました。



茶道の心得のあるお客様もいらっしゃって、神妙で厳粛な雰囲気の中で楽しい秋のひとつきを過ごしました。

デイサービスセンター坂井東 センター長代理 稲野 正晃

〒950-2041 新潟市坂井東6丁目23番12号

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

E-mail sakai-e.day@heartfull.jp

デイサービスセンター城北町

今月号の表紙を愛らしい作品で飾って下さった H.H 様は、36歳の時に、くも膜下出血で倒れられ左半身麻痺となりました。

H 様のお母様が着物の針子をしていらっしゃったこともあり、幼い頃より布切れで小物作りを楽しんでいたのが、今のご趣味に繋がっていらっしゃるそうです。

針仕事をする時は写真のようにズボンにマチ針で止めた布を置き裁縫をされたり、文鎮やピンセットを使われ、器用に小さな折鶴を作られたりと色々工夫され、現在もご趣味を楽しまれているそうです。



「秋の花」

平成 15 年 9 月製作(切貼り絵)

デイサービス内には、H 様の繊細で美しい作品を展示させて頂いております。どれも優しさ溢れる素晴らしい作品で、私どもデイサービスの「癒しの空間」となっております。

今回掲載するにあたり、快く了承して下さいました H 様ありがとうございました。

デイサービスセンター城北町 センター長 石崎 徳幸

〒957-0051 新発田市城北町3丁目3番31号

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

E-mail shibata.day@heartfull.jp

デイサービスセンター松浜

9月より、私共のデイサービスセンターに機能訓練指導員が入っています。

ヨガボールやゴムチューブを使ったストレッチや筋力アップの運動を楽しく行って頂いております。一人一人の体調や機能にあわせて無理なく、しかも楽しいこの運動。最初はお客様も職員もどんなことをするのか疑心暗鬼でしたが、回を重ねるごとに好評をいただいております。

デモンストレーションのために実験台にされた職員も、ほんの数分で体がポカポカして効果を実感しています。この効果を実感したい方、お待ちしております。



9月6日(火) 松浜ひばり地区のひばり会の方々にボランティアにきていただきました。

艶やかな着物でみごとに踊りを披露していただき、お客様も大変満足されたようでした。

デイサービスセンター松浜 センター長 荒尾 和志

〒950-3112 新潟市太夫浜字上浜山1674番地4

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705

E-mail matsuhama.day@heartfull.jp

デイサービスセンター横越

今、私共はお客様と一緒に巨大人形を作成中です。つまようじに、切れ目を入れたお花紙をクルクルと巻き、発泡スチロールに挿し、それを組み立てて大きな人形になる予定です。この作業は、手先を使うことによる、脳の活性化にもつながると思っています。

また、庭に作った畑には、春に植えた枝豆とトマトが大変立派に育ち、皆様と一緒に美味しく頂く事ができました。トマトは9月に入ってから実をつけ、毎日収穫できる程です。他にもサツマイモがそろそろ収穫の時期を迎えるため、

皆様楽しみにしていっぱいします。

私共はこれからも、四季の変化を感じて頂けるような庭作りをして行きたいと思っております。



デイサービスセンター横越 センター長 山東 貴子

〒950-0211 新潟市横越川根町1丁目1番25号

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

E-mail yokogoshi.day@heartfull.jp

デイサービスセンターさかえ

9月15日(木)、敬老の日に先立ち、三条市大面の藤和会のボランティアの皆様をお招きし、踊りを披露して頂きました。

色鮮やかな着物に身を包まれ、民謡や演歌に合わせた華麗な踊りに、目を輝かせ感動の涙を流されるお客様もおられました。お客様はじめ私共も踊りの輪に入り、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。踊りの後にはティータイムに参加して頂き、手作りのおやつをお客様と一緒に召し上がって頂きました。顔見知りの方もいらっしゃり、お話が弾んでおられました。



当センターでは藤和会様のご好意により、月1回定期的に踊りを披露して頂いております。職員一同、今後もお客様に喜んで頂ける催しを計画していきたいと思っております。

デイサービスセンターさかえ センター長 山崎 正子

〒959-1108 三条市大字北潟字樋下甲282-1

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

E-mail sakae.day@heartfull.jp

伊東先生のコラム 第2回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

ごほうびホルモンって知ってました?

人の脳の中には、様々なホルモンが作用しています。その中で「ごほうびホルモン」というホルモンがあるのをご存知でしたか。ごほうびホルモンは、快適、快い体験の時に、脳の中にワ～って分泌されます。

脳の中に縫線核という小指の頭も無いような小さな腺から脳全体に分泌されます。

人は、このホルモンのおかげで生きがいを見出し、日々生きていけるのです。つらいことがあっても脳がこの「ごほうび」をもらえるために頑張るのです。

でも、現代。このホルモンが枯渇してきている人が多くなっています。いわゆる「うつ」です。「うつ」が非常に速い速度で人々の中に蔓延しています。なぜでしょう。

そう、それにも私たちの生活習慣が大きく関与していたのです。

まず、第一に夜に強い光にさらされる事。これが問題です。コンビニの中はわずかなスペースなのに、数十本の蛍光灯が設置されています。そんな中で真夜中にコンビニで長い間過ごす。

テレビの照度は非常に高いし、パソコン・DVD に衛星放送も。これじゃあ夜昼かまわず光にさらされますよね。こうなると、ごほうびホルモンの分泌は著しく低下します。最近の若者が、何をやっても「楽しくない」のもそれが原因です。

次に、単調な運動の不足、咀嚼(かむこと)などの不足です。交通機関の発達で誰もが歩かなくなっており、食べ物も軟らかいものばかり食べるようになっていたため平均咀嚼回数が著しく低下し、「ごほうび」は出なくなります。

満足した生活を取り戻す為には、朝、強い光を浴びる。夜になったらもう薄暗い中ですごし、テレビは極力見ない。散歩をする。通勤は少し歩く。良く噛む。ガムを噛むなんてものいいです。工夫するととても満足な生活ができるようになります。

シリーズ 「私の自慢」 No. 3



『手作り作品』

デイサービスセンター柳都大橋 お客様

T. I 様

水彩画、ビーズ画、和紙人形、アクセサリ等、作品の数々は、今から20年前に町内会の婦人部長をやっていたらしかったときに、公民館で25名ほど集まって作られた物です。

「初めは教えてくれる先生もいなかったの、誰にも習うことなく、全部自分たちで考えて作りました。その努力と大勢の友達がいて、楽しく4年間も続ける事ができたと思います。また辞めてからも、教えてくださいと言われる方もいました。そして何よりも、試行錯誤しながら完成したときは、とても嬉しく感じました。」とお話下さいました。

いつもデイサービスにおいでになられる時には、その頃に作られた帽子や、バッグ、ブローチ、ペンダント等さりげないお洒落をして来て下さっています。今でも思い出のある品々を、とても大切にしています。



福祉用具のご案内

涼しく過ごしやすい季節になりました・・・外へ出かけませんか？

お買い物に、近くの公園に、お友達のところへ

行きたいときに、行きたいところへ出かけませんか

このようなことを感じられている方にお勧めです。

- ・ 外出先までの距離が遠くに感じるようになってきた
- ・ お買い物した後、荷物を持って歩くのがつらくなってきた
- ・ もっと気軽に外出したい

電動四輪車 セニアカー 月額レンタル料 2,000円/月



・ 座席のシートが回転し、肘掛も跳ね上げ式ですので乗り降りも楽々行えます。

・ 前方部にカゴが付いているのでお買い物にも便利です。

※レンタル品は仕様が異なる場合があります

サイズ：全長119×全幅65×全高107cm 本体重量(バッテリー含む)：82kg

最高速度：前進2～6km/h 後進2km/h 最大積載荷重：100kg

満充電時連続走行距離：約17km(※目安です。坂道走行等、状況により異なります)

お問い合わせは 福祉用具事業部 電話 025-228-5002

ふるさと散歩 第2回

デイサービスセンター城北町がある美しい海岸や豊かな自然景観に恵まれた新発田市は、新潟市に隣接する阿賀北の中核都市です。

江戸時代には10万石の城下町として栄えた新発田市。そのシンボルとも言えるのが、国の重要文化財にも

なっている「新発田城」です。

「新発田城」は、慶長3年(1598年)に蒲原郡6万石で入封した溝口秀勝以来、江戸時代を通して溝口氏12代の居城でした。

本丸が舟の様な形をしているので「舟形城」、また当時周囲にあやめが沢山咲いていた事から「あやめ城」とも呼ばれています。

明治5年までは、本丸・二ノ丸・三ノ丸とあわせて、櫓(やぐら)が11、主な門が5棟ありましたが、新政



府の命令で取り壊され、表門、旧二ノ丸隅櫓、本丸石垣と堀の約半分、土橋門付近の土居を残すのみとなりました。そして、平成16年6月には、3匹の鯨を配する三階櫓と堀部安兵衛の運命を決めたと言われる辰巳櫓が復元されております。(写真は勇壮な三階櫓)

お城の周りは公園になっており、桜をはじめとする四季折々の草花が、訪れる者の心をいつも優しく癒してくれます。

皆様も是非一度、「新発田城」を觀に、歴史と自然の町、新発田市にお越し下さい。

一緒に働く仲間を募集しています！

私たち、はあとふるあたごでは、
一緒に仕事をする仲間を募集しています。

看護師、介護職員の他、理学・作業療法士、言語聴覚士、あん摩マッサージ師、音楽療法経験者等大歓迎です！

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

介護サービスの



この8月1日に(株)はあとふるあたごが主体になり、「新潟県在宅・小規模ネットワーク」がスタート、本誌でコラムを連載されている丸山診療所の伊東先生も理事に就任されております。その設立記念として12月10日に開催される「フォーラム」を最終ページでPRさせていただきました。是非積極的なご参加をお待ち申し上げております。

また14番目の事業所として水原にも「ショートステイ」「デイサービス」施設がオープンいたしました。併せて紹介させていただきました。

まだ試行錯誤の状態ですが、より良い紙面を目指して是非皆様のご意見を賜りたくお願い申し上げます。

＜連絡先＞デイサービスセンター坂井東
電話 025(268)8880 FAX 025(268)8887

編集委員

稲野正晃(デイサービスセンター坂井東)

阿部誠弘(グループホーム五泉)

難波 淳(グループホーム三条)

金 幸夫(デイサービスセンター坂井東)

はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000